

ものづくり最前線！！

2019年4月号

【今月のごあいさつ】

3月22日(金)19:00より、名古屋木型工業協同組合様にて『経営計画書の必要性！』～経営計画書(指針書)とは?～というテーマで、報告させていただきました。当日は弊社6年目の門奈が「私が考える経営指針書のない会社は・・・」と「私が考える経営指針書のある会社は！」という対比で自身の実際の就職活動や日々の経験を踏まえて報告しました。また「自分たちで経営指針書を作っていなかったら・・・」「自分たちで経営指針書を作ったら!!!」という内容で実際の経営指針書の作成から発表会、運用まで日々のPDCAをどう回しているか報告し、結果、自分自身のモチベーションアップになり、社員同士のコミュニケーションが向上したりなど、仕事を通じて成長が実感できている報告をしてくれて、とても嬉しく、誇らしい勉強会となりました。



〈名古屋木型工業協同組合〉

【ものづくりピックス】 第44回 2019 中部どてらい市

2019年6月8日(土)、9日(日)、10日(月)の3日間、ポートメッセなごやにて毎年恒例の中部どてらい市が開催されます！今年のメインテーマは「共に、新しい時代を。」です。IOT化や本格的なAI導入により迅速な変化が求められ、それに対応した者だけが次の時代へと進むことが出来る時代でもあり、第4次産業革命と言われる時代です。今は、まさに革新の時代を迎えています。共にこの時代の変化に対応し、この時代を生き抜き、次の時代を創造したいという思いをメッセージとしています。当日は、新製品やオススメ品の展示や特別価格での販売、お得情報など盛りだくさんです！また、恒例のお楽しみ企画として、お買い上げ金額に応じたプレゼントや特典もございます。飲食コーナーもありますよ♪ご家族そろってぜひお越しください！！

日時 2019年6月8日(土) 10:00~17:00
2019年6月9日(日) 9:30~17:00
2019年6月10日(月) 10:00~16:00

場所 ポートメッセなごや
第3展示館



【会社案内】 有限会社パール金属

2018年4月2日より、新本社オフィスにて営業を開始させていただきます。

新本社住所：名古屋市瑞穂区大喜新町二丁目28番
電話：052-693-5800 / FAX：052-693-5802

※電話・FAX番号変わります！

事業内容：機械工具・工作機械・工場用
設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋳金部品の販売、環境設備商品の卸販売
お問合せ：info@pro-kogu.com
社長ホットライン：090-2928-3231
(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー】 フーフレカンテ

今回ご紹介するお店は「フーフレカンテ」という瑞穂運動場西駅から西へ徒歩7分にあるパン屋さんです！メディアで取り上げられるほど人気で、名古屋で行列のできるお店です。特に食パンとクローネが人気で、食パンは予約必須です！クローネは注文してからクリームを中に詰めるのでサクサク。お店は小さいのですがパンの種類は沢山あります。お昼過ぎに行きましたが店内は沢山のお客さんで賑わっていました。私はクロワッサンと蒸しパン、デニッシュなどを購入しました！クロワッサンはサクサクふんわり。蒸しパンはもちもちで具材もたっぷり。どれもとっても美味しかったです♪近くにお立ち寄りの際にはぜひ足を運んでみてください。

[住所]名古屋市瑞穂区豊岡通1-25
シャンボール近藤1F

[電話番号] 052-858-2577

[営業時間] 8:00~19:00

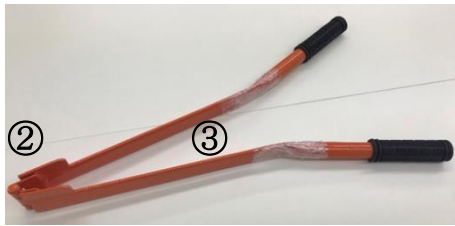
[定休日] 月曜日

(火曜日定休日はブログで確認)



【今月の売れ筋商品】 <意匠登録品>

☆☆ 土玉粉碎機 ゴロ土ふか男くん ☆☆



土玉のないフカフカな用土が簡単につくれる！

<使い方>

- ① 鍬や耕耘機で畝を起こす
※先に大きめの石や不純物は除去しておく
 - ② ②の先端のよせ板で土塊を適量よせる
 - ③ ③の粉碎部でグリップを内側にはさみ込む
- ★刈り込みばさみのようにチョコチョコすれば、
5~6回で土の塊は粉碎できます！

<商品名> 土玉粉碎機 ゴロ土ふか男くん

<価格> 3300円(消費税+送料込)

【歴史に学ぶ生き様】 藤沢武夫

本田宗一郎のビジネスパートナーとしてホンダの成長を経営面から支えた。藤沢は共通の知人の紹介で本田と出会い、ホンダに入社。その当時、本田は代金をうまく回収できず、工場の資金繰りはどんどん悪化し、倒産の危機に瀕していた。それを救ったのが藤沢であった。藤沢は経営戦略として、数々のアイデアを生み出す。一つが「DM戦略」。原付用エンジンを売り出す際、全国5万軒の自転車店にDMを送った。それは『あなた方のご先祖は、日露戦争の後、勇気をもって輸入自転車を売る決心をされた。それが今日のあなたのご商売です。ところが今、お客さまはエンジンの付いたものを求めている。そのエンジンをHondaが作りしました。興味がおありなら、ご返事ください』という、受け取る相手の心理を読み切った、巧みな名文であった。すると3万軒以上から『関心あり！』の返事が来たのである。本田は藤沢の経営力を信頼し、お互いの得意分野に邁進し仕事とするようになった。結果、技術開発は本田が担当し、経営は藤沢が受け持つという二人三脚によってホンダが世界的企業へと成長していくのである。



【今月のビジネスコラム】 日本物流新聞より

ロボット世界市場、過去最高更新



国際ロボット連盟(IFR)は昨年10月、世界の産業用ロボット市場が2017年までの5年間で約2倍に成長し、2017年の産業用ロボットの世界出荷台数は過去最高の38万1000台と発表。IFRの統計を地域別にみると、世界最大市場である中国での販売台数は17年に前年比59%増の13万8000台を記録。世界総販売台数の36%を占めた。2位の日本は同18%増の4万5566台で過去2番目の高水準。日本は世界一の産業用ロボット生産国でもあり、17年の日本メーカーの世界販売台数は全体の56%を占めた。

日本ロボット工業会では、2018年の日本ロボット受注額について、前年比7%増・生産額は同6%増と過去最高を更新したと見込む。しかし、足元の受注は減少に転じている模様で、18年10-12月期の受注額は前年同期比約17.7%減。米中貿易摩擦の影響から中国向けに需要に足踏みがみられた。にもかかわらず、同工業会では19年の日本メーカーの産業用ロボット受注額は、ストップしていた中国向け案件が一気に動き出す可能性をみて微増ながらも成長すると見込んでいる。

【社員の声】 奥田友里恵(2019年4月入社)

今年4月に入社しました奥田 友里恵と申します。入社から3週間が経ちました。まだまだ緊張や不安はありますが、日々社長や先輩社員の方々に沢山のことを教えていただきながら仕事に励んでいます。今は毎日知らないことを知っていくことがとても楽しいです。営業では先輩社員と回らせて頂いた際に「元気がいいね」と声を掛けていただき嬉しかったです。尊敬する社長や先輩社員の方々のご指導の下、向上心を持って日々努力してまいります。

私は免許をとって間もなく、バック駐車が苦手です。これまで数回営業で運転させて頂いたのですが、駐車の際に、お客様にご心配をおかけしてしまうことがありました。GWに帰省した際には実家(うどん県)で練習予定なので、一日でも早くバック駐車が上手にできるよう頑張ります。

お客様に早く顔と名前を覚えていただけるよう、コミュニケーションを積極的に取ってまいります。また、お忙しい中申し訳ありませんが、分からないことや教えて頂きたいことがあれば、お声かけしてしまいかもしれません。至らない点も多く、ご迷惑をお掛けすることもあります。一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します！

